



わんぱくでもいい、たくましく育ってほしい

オミクロン株が猛威を振るっています。香川県も、連日300人を超える新規感染者数が報道されています。三豊市・観音寺市でも、各市のホームページを見ると、若い人を中心に様々な年齢層の人の感染が報告されています。まさに、いつ、誰が感染してもおかしくない状況と言えます。そんな中、医療等に従事なさっている方々には、心から感謝したいと思います。日々、本当にありがとうございます。

さて、本校でも、様々な事情で自宅待機を余儀なくされた人が少なくありません。授業を回って教室をのぞいたとき、しかたないこととは言え、たくさん机があいているのを見ると、寂しいものです。そんな時、ふと上の言葉が思い出されました。わんぱくでもいい、たくましく育ってほしい・・・これは、1970年代に、ある食品会社のハムのテレビコマーシャルで流れていたフレーズで、当時の流行語になりました。（今なら、間違いなく流行語大賞にノミネートされたと思います。）

学校は、活気のある生徒たちの声で満ちあふれるべき場所です。元気に登校してくれることが、何よりありがたいことです。コロナウイルスとの戦いはまだまだ続きそうですが、一人一人が感染防止対策を徹底し、お互いを支え合って、まだ続くコロナ禍を乗り越えましょう。

今日から2月

つい先日3学期が始まったような気がするのに、もう今日から2月です。学校通信の第35号に、式辞の言葉として「3学期は、1年で一番短い学期ですが、とても密度の濃い学期です。それだけに、自分でしっかり意識して、勉強や部活、学校行事に取り組むことが大切です。」と書きました。昨日までの3週間を振り返って、どうですか？もしかすると、「もう3週間経った」ということに驚く人も、いるかもしれませんね。満足いく日を送れた人もいれば、少し後悔がある人もいるかもしれません。いずれの人も、自分なりに整理をつけて、今日から頑張りましょう。

3年生は、受験まっただ中ですね。すでに、志望校の合格を勝ち取って、進路が決定した人もいます。おめでとうございます。明日は、公立高校の自己推薦選抜です。挑む人は、体調を整え、落ち着いて、これまでの努力の成果を十分に発揮できることを願っています。その後は、高専や公立高校一般選抜と続きます。自分の目標を達成するために、残された時間を精一杯頑張ってください。

1、2年生は、今月、「学習の診断」と「学年末テスト」があります。すでに知っていると思いますが、学年末に1年間をトータルしてつける成績は、入試の時の、「1年生」や「2年生」の成績として書類に書きます。これは、3年生になっていくら努力しても変わらないものです（「時をもどそう」と言うわけにはいきませんから）。ですから、今できる最大限の努力をしてください。

3学期は、「仕上げと準備の時」と言いました。それは、今の自分のためでもあります。将来の自分のためでもあると考えてください。来年、再来年、中学校卒業後・・・そのとき、どんな自分でいられるか。どんな生活をしているか。それが、今にかかっていると考えてください。後悔のない残り時間を過ごしてくれることを期待しています。

